

04月度 例会 個人 山行報告書		報告者	天野	参加 メンバー	CL: 亀山 誠 SL: 吉田 明和、 江頭、杉本、伊藤 (千) 天野、部外者 1名
		報告日	05/13		
山 域	南信州	山行日	09年04月13日(月) ~		
山 名	戸倉山 (伊那富士)		09年04月13日(月)		
山行目的	伊那の春山を楽しむ (新人隊Ⅲ)		コースタイム (天候: 天気図記号)		

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙:集会
担当者

ルート図 (地図を見て正確に)



2.5 万分の 1 地図 :

4/13 晴れ
07:45 本社正門前発
08:55 恵那峡 S A
10:45 戸倉キャンプ場着
11:05 登山口発
11:50 一本 (10分)
12:30 金明水
12:50 戸倉山山頂 (西峰)
13:00 東峰
13:50 出発
14:55 戸倉山キャンプ場着
15:45 温泉 (仙流荘) 着
16:30 温泉発
17:13 高遠城趾着
18:20 高遠城趾発
20:40 本社正門前着

〈山行報告〉晴天が続き空は何となく靄っている中、車中より今が満開の桜などを楽しみながら行くと、戸倉キャンプ場への狭い道を通り駐車場に到着した。杉本さんと吉田君はザックに水を入れ歩荷訓練である。持って見ると相当重い。私はわずか2リットルしか増やしていない。登山口からいきなりの急登をジグザグに登り高度を順調に稼ぐ。杉本さんは重い荷物に慣れていないため、フラフラしながらバランスを保ちつつ登って行く。唐松林の間から所々中央アルプスの姿が見え、励みとなる。斜面が緩くなった所で一本取る。しばらく行くと「金明水」と表示があるわき水があり、そばに避難所のような東屋に大鍋・やかんなどがぶら下げてある。宴会(?)でもやった痕跡があった。20分程で頂上についてしまった。中央・南アルプスの景色に歓声をあげ写真を撮っていると、先客がいて「朝よりも良く見える様になった」と教えてくれた。「東峰まで5分」のかんばんが有り、行ってみると南アルプスが間近に見え、また歓声をあげる。西峰に戻り、温めた豚汁とおにぎりに舌鼓を打ちつつ大休止を取った。亀山先輩に中央アルプスの名前を教えてもらった。かんばんも有ったが、説明があると分かりやすい。下山も順調で、1時間程でキャンプ場に到着した。やはり歩荷訓練の2人は疲れている様子だ。

フリース 戸倉 山頂
山の紹介・スケッチ・エピソード

温泉で汗を流した後、高遠城趾に行き満開の「コヒガンザクラ」を堪能し、帰途についた。

亀山先輩、いつも安全運転をありがとうございます。



〈リーダー所見〉新人隊は体力強化を意識したり、行動中の読図、周囲の山の名前を質問したりなど、好感が持てた。山頂での展望も残雪を纏った木曾駒・宝剣、仙丈・北岳、と素晴らしく、更に山行意欲をかきたてたのではなかろうか・・・。

確認
(リーダー)
亀山
09.04.22

作成
(報告者)
天野
09/04/22
広